

# SDGs新聞

株式会社コーセー

「カーボンフットプリント」、それは未来を変える大きな一歩

## SDGsラジオを讀んでみよう！

今、社会では「カーボンフットプリント」という言葉に注目が集まっています。

カーボンフットプリントとは、その商品やサービスが「CO<sub>2</sub>をどれだけ排出しているのかを示す仕組み」のことで、化粧品の中味や容器の原材料、製造、運搬、廃棄などで出るCO<sub>2</sub>を計算し、消費者にわかりやすく伝えます。

化粧品会社のコーセーでは、カーボンフットプリントの第一歩として、環境配慮へ積極的に取り組むブランドである「雪肌精」の一部のシリーズでCO<sub>2</sub>の量を換算し、原材料や製造方法を見直し、さらに、その結果を踏まえ、「より地球に優しい製品づくり」へとつなげています。

ではここで、みなさんにも見直してほしいことをひとつ。

私たちは日々の中で、常にCO<sub>2</sub>を排出しています。

モノを買いに行くとき、使うとき、捨てる時、環境に優しい行動ができていますか？少し見直してみましょう。一人ひとりの心がけが、明るい未来をつくります。

## SDGsラジオの内容を、もっと詳しく知ろう！



画像参照：カーボンフットプリント | 環境省

例えば、鉛筆や筆箱、ノート、黒板。私たちの身の回りがあるあらゆる商品やサービスは、作られてから処分されるまでの間に多くのエネルギーが使われています。そのエネルギーは、主に石油をはじめとした化石燃料から得られ、地球温暖化の原因となる温室効果ガスを排出します。日本語に訳すと「炭素の足跡」となる「カーボンフットプリント(Carbon footprint)」とは、これらの商品・サービスが、「作られ、購入され、使われ、処分される」までの各過程で排出された「温室効果ガス」をCO<sub>2</sub>(二酸化炭素)に換算したものです。発生するCO<sub>2</sub>の量が見えることで、企業側としては「どの過程を改善すべきか」が見えやすくなり、また、消費者もより環境に優しい商品やサービスを選ぶことができるようになります。

化粧品会社のコーセーでは、2022年に環境省が実施した「製品・サービスのカーボンフットプリントに係るモデル事業」という取り組みに参加。コーセーが手がけるスキンケアブランド「雪肌精(せっきせい)」の中から「雪肌精クリアウェルネス」シリーズを対象に、カーボンフットプリントの算定を行いました。そこで得られた結果を「商品の製造や容器の選定」をはじめとするさまざまな過程で活用し、CO<sub>2</sub>の排出量の削減施策の検討に繋がっています。また、このカーボンフットプリントを比較すると、「雪肌精クリアウェルネス」シリーズの「ボトル入り」と「詰め替え用」では、詰め替え用の方がCO<sub>2</sub>の排出量が約28%少なく、環境負荷低減につながるさまざまな結果が導き出されました。



画像参照：算定の結果について(コーセーHPより)

## キーワード

### 化石燃料

燃料として用いられる「動植物の化石」のことです。主に石油や石炭、天然ガスのことを指します。

### 地球温暖化

大気中の二酸化炭素の濃度が増加することで、温室効果が高まり、地球の平均気温が上昇していく現象のことです。

### 環境省

環境保護や自然保護、廃棄物対策などを担当する日本政府の機関です。地球温暖化や海洋汚染をはじめとした、さまざまな環境問題に取り組んでいます。

## 対象ゴール



## みなさんにできること！

ガスや電気といったエネルギーのムダづかいをしないように気をつけましょう。

- 「商品の製造から使用、処分」のあらゆる過程でCO<sub>2</sub>が発生している。
- カーボンフットプリントは、CO<sub>2</sub>の排出量を削減するために有効なアクション。
- コーセーはカーボンフットプリントの結果を活用して、より環境に優しい商品やサービスを追求している。

## メモ



SDGs ラジオ